

ケースB-2-④

失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (13~17年度) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	19,460	19,270	19,081	25,051	24,805
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	24,627	24,381
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	21,102	21,102
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	19,872	19,872
差 引 剰 余	12,006	11,307	▲ 420	▲ 1,832	▲ 2,020	3,950	3,704
積 立 金 残 高	28,032	39,339	38,918	37,087	35,066	39,016	42,720
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.32倍	1.82倍	1.70倍	2.20倍	2.38倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.6%	1.6%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

- (注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、22年度以降1.6%に復帰し、②1000分の1当たり保険料は20年度以降▲1%(≒13~17年度実績平均)ずつ減少すると仮定して計算している。
- (注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度から17年度までの平均値を固定して計上している。
- (注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

## ケース B'

( 支出が20年度以降過去5カ年平均(ケースB)、22年度以降過去最悪状況(13'実績:ケースC)で推移するケース )

ケースB'-1-①

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (ケースB) → 過去最悪状況 (13年度実績: ケースC) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収 入	28,978	28,279	26,288	26,764	26,545	26,946	25,991
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	20,765	19,810
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,655	4,354	4,354	5,756	5,756
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差 引 剩 余	12,006	11,307	6,407	5,663	5,443	▲ 329	▲ 1,284
積 立 金 残 高	28,032	39,339	45,746	51,409	56,852	56,523	55,238
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	3.11倍	2.91倍	3.18倍	2.19倍	2.11倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB (過去5カ年平均)、22年度以降はケースC (13年度実績) を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1% (≒13' ~17' 平均)、22年度以降▲4.6% (過去10カ年最低値) ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績で固定して計上している。

ケースB'-1-②

失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績: ケースC)で推移するケース)

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	25,374	25,676	25,456	25,507	24,552
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	20,765	19,810
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	2,741	3,265	3,265	4,317	4,317
支出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差引 剰余	12,006	11,307	5,494	4,574	4,355	▲ 1,768	▲ 2,724
積立金残高	28,032	39,339	44,832	49,407	53,761	51,993	49,269
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	3.00倍	2.76倍	2.97倍	1.96倍	1.82倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.75、20年度以降は13年度実績×0.75で固定して計上している。

ケースB'-1-③

失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績:ケースC)で推移するケース)

(単位:億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	24,460	24,588	24,368	24,068	23,113
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	20,765	19,810
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	1,828	2,177	2,177	2,878	2,878
支出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差引剰余	12,006	11,307	4,580	3,486	3,266	▲ 3,208	▲ 4,163
積立金残高	28,032	39,339	43,919	47,405	50,671	47,463	43,301
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	2.90倍	2.60倍	2.76倍	1.73倍	1.54倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求額×0.5、20年度以降は13年度実績×0.5で固定して計上している。

ケースB'-1-④

### 失業等給付の収支試算

(支出が過去5カ年平均(ケースB) → 過去最悪状況(13年度実績: ケースC)で推移するケース)

(単位: 億円)

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
収入	28,978	28,279	22,633	22,411	22,191	21,189	20,234
うち 保険料収入	23,856	24,531	22,208	21,986	21,766	20,765	19,810
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	0	0	0	0	0
支出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差引 剰余	12,006	11,307	2,752	1,309	1,089	▲ 6,086	▲ 7,041
積立金残高	28,032	39,339	42,091	43,400	44,489	38,404	31,363
弾力倍率	2.98倍	3.89倍	2.69倍	2.29倍	2.33倍	1.28倍	0.97倍

	17年度	18年度 (試算)	19年度 (試算)	20年度 (試算)	21年度 (試算)	22年度 (試算)	23年度 (試算)
保険料率	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB(過去5カ年平均)、22年度以降はケースC(13年度実績)を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料(19'要求ベース)×保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.4%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1%(≒13'~17'平均)、22年度以降▲4.6%(過去10カ年最低値)ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度以降0とした場合を想定している。

ケースB'-2-①

### 失業等給付の収支試算

( 支出が過去5カ年平均 (ケースB) → 過去最悪状況 (13年度実績 : ケースC) で推移するケース )

(単位: 億円)

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
収 入	28,978	28,279	23,115	23,624	23,435	23,979	23,161
うち 保険料収入	23,856	24,531	19,036	18,845	18,657	17,799	16,980
うち 失業等給付に係る国庫負担金	3,462	3,462	3,655	4,354	4,354	5,756	5,756
支 出	16,972	16,972	19,880	21,102	21,102	27,275	27,275
うち 失業等給付費	13,772	13,772	17,444	19,872	19,872	26,007	26,007
差 引 剰 余	12,006	11,307	3,235	2,522	2,334	▲ 3,296	▲ 4,114
積 立 金 残 高	28,032	39,339	42,574	45,096	47,429	44,133	40,019
弾 力 倍 率	2.98倍	3.89倍	2.74倍	2.44倍	2.55倍	1.60倍	1.41倍

	17年度	18年度 ( 試算 )	19年度 ( 試算 )	20年度 ( 試算 )	21年度 ( 試算 )	22年度 ( 試算 )	23年度 ( 試算 )
保 険 料 率	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
国庫負担金に乗ずる率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

(注1) 収入は、18年度予算及び19年度要求を基準として保険料収入及び国庫負担金の増減額を考慮して算出しており、支出は18年度は17年度実績、19年度は要求額、20年度以降はケースB (過去5カ年平均)、22年度以降はケースC (13年度実績) を固定して計上している。

(注2) 保険料収入は、18年度は予算、19年度以降は1000分の1当たり保険料 (19' 要求ベース) × 保険料率とし、①保険料率は19年度以降1.2%、②1000分の1当たり保険料は、20年度以降▲1% (≒13' ~17' 平均)、22年度以降▲4.6% (過去10カ年最低値) ずつ減少すると仮定して計算している。

(注3) 失業等給付費は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績を固定して計上している。

(注4) 国庫負担金は、18年度は17年度実績、19年度は要求、20年度以降は13年度実績で固定して計上している。